



桐生が岡遊園地

桐生が岡遊園地は昭和46年4月、新川児童遊園地が手狭になったため市街地から吾妻山の麓の丘陵地に移転し開園された。静かで自然豊かな環境にあり、人気のサイクルモノレールや観覧車からは桐生市街地が一望できる。小さな子どもから大人まで楽しめるファミリー向け遊園地として人気が高く、休日には遊園地に向かう坂道に県外ナンバーの車が列を作る、桐生を代表する人気スポットである。

園内には観覧車、メリーゴーランド、ミニレールなど7つのアトラクションがコンパクトに配置され、小さな子ども連れでも楽に一回りできる。また、コンパクトな分、全体的にアトラクションとの距離も近く、乗り物にはしゃぐ姿を間近で見ることができるのも魅力の一つ。

平成19年から20年にかけて、テレビドラマ「未来遊園地」（夢が丘遊園地）の撮影舞台となったことを皮切りに多くの映画や雑誌などが園内で撮影され、レトロなアトラクションやノスタルジックな雰囲気が映像に独特な味わいを与えている。

最近では「キャンドルナイト」や「遊園地で遊ばナイト」といった夜間イベントを開催し、幻想的にライトアップされた園内は多くの来場者で賑い、遊園地の新しい側面も見せる。

毎週土・日曜日、祝日には遊園地からペーカリーカフェレンガ、有隣館を巡る低速電動コミュニティバスMAYUが運行している。（無料、定員8人先着順）

開園から44年。開園以来、園内には穏やかな時間が流れ、親になったかつて子どもたちが、自分の子供や孫と一緒に童心に戻る、まさに桐生が誇る桐生らしい遊園地の風景である。



穏やかな時間がながれる
桐生が誇る遊園地

- 場 所／桐生市宮本町4-1-1
- 電 話／0277-22-7580
- H P／<http://kiryu-kanrikyokai.jp/kirigaoka.html>
- 開園時間／3月～10月・午前9時30分～午後5時 11月～2月・午後9時30分～午後4時